

.....令和4年 11 月 16 日

ILEC マガジン - 水を守り 湖を救う -
公益財団法人国際湖沼環境委員会(ILEC)

.....

～ Vol. 44 国際シンポジウム 2022 “未来につなぐ湖沼の価値” を開催しました。 ～

国際湖沼環境委員会(ILEC)は2022年10月15日(土)に湖沼分野で国際的に著名な科学者や専門家から成る ILEC 科学委員(6カ国、7名)を迎え、国際シンポジウム 2022“未来につなぐ湖沼の価値”をハイブリッド形式(会場:琵琶湖博物館ホール / ライブ配信)で開催しました。

2022年3月にナイロビで開催された国連環境総会(UNEA5.2)での決議「持続可能な湖沼管理」に加え「今後の資源利用の展開」に向けては、「琵琶湖モデル」に象徴される住民と一体となる取組が重要です。そこで今回は、エコツーリズムを切り口に若者や市民が湖沼の価値を再認識し、持続可能な湖沼管理の一層の発展について理解を深められるよう、湖沼の価値を守り、高めるための取組を共有・議論し、世界に発信しました。

本イベントには会場とオンライン合せて世界20ヶ国より175名の参加がありました。ご参加いただきました皆様には感謝申し上げます。

実施結果概要およびビデオ掲載ページ: <https://www.ilec.or.jp/cooperation/mainstreaminglakes/#jis2022>

◆ サポーター募集(賛助会員・寄付のご案内)

公益財団法人国際湖沼環境委員会(ILEC)は、1986年の設立以来、国連環境計画(UNEP)をはじめとする国内外の関係機関と連携し、世界の湖沼環境保全を目指した調査、研究、および世界湖沼会議の開催など国際協力活動を行っております。こうした活動へのご理解をいただき、ご支援を賜りたく、当財団ではサポーター(賛助会員へのご入会および寄付のご協力)を募集しております。

※令和3年度末時点で、賛助会法人会員7団体様、個人会員35名様よりご支援いただいております。

サポーター募集・・・URL: www.ilec.or.jp/support

※ 本メールマガジンは、日頃より当財団の活動にご協力いただいております関係者、賛助会員、およびニュースレターの配信をご希望いただいている方々などにお送りしています。掲載内容にご興味をお持ちのお知り合い、団体様等がございましたら、ご自由に本メールを転送ください。

※ 本メールアドレスは送信専用です。
新規配信のご希望の方、配信先情報(お名前、Eメールアドレス等)の変更・追加・削除を行う方、配信停止をご希望の方は、次の URL より お手続きください。 www.ilec.or.jp/pubs/e-zine

※ 個人情報の取り扱いについて: 当財団では、個人情報に関する法令を遵守いたします。
詳しくは、当財団ホームページ上に掲載の「個人情報保護に関する基本方針」(www.ilec.or.jp/privacy) をご覧ください。

.....+.....+.....+.....+.....

公益財団法人 国際湖沼環境委員会
〒525-0001 滋賀県草津市下物町 1091 番地
TEL 077-568-4567 FAX 077-568-4568
E-mail: [infoilec\(at\)ilec.or.jp](mailto:infoilec(at)ilec.or.jp) ((at)を@に置き換えて送信をお願いします)
Website: www.ilec.or.jp
Facebook: www.facebook.com/ilec.japanese